

# 国道401号博士峠工区について



現在県では、会津美里町と昭和村を結ぶ国道401号博士峠工区の整備を検討しています。この道路が出来ることにより、次のようなことが期待されます。

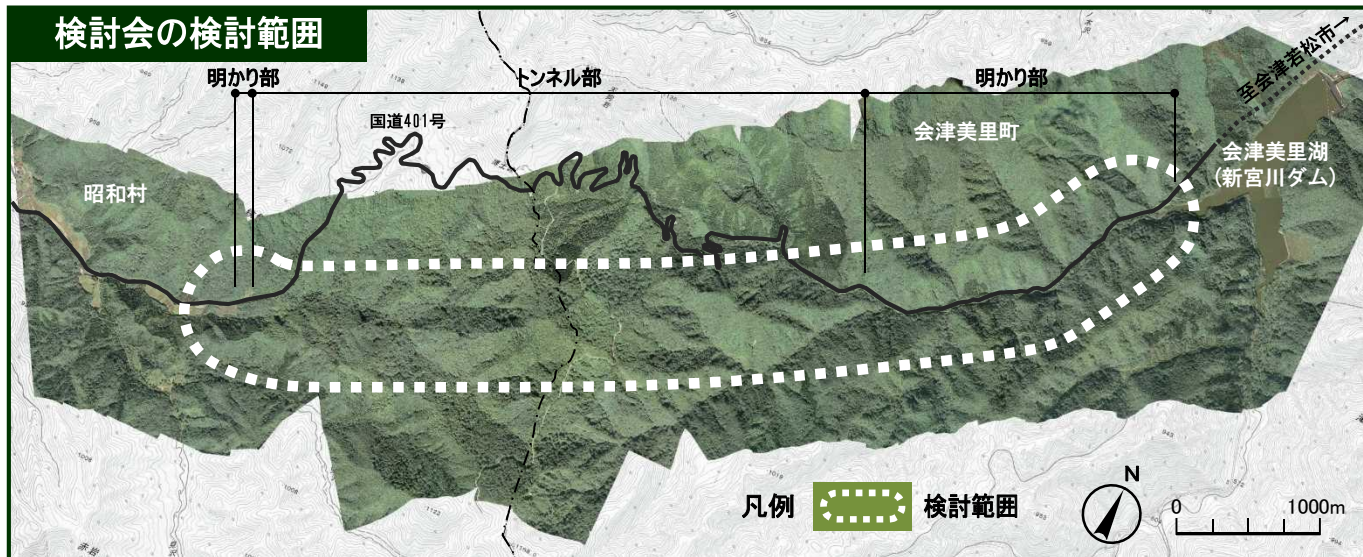
- ① 県土連携軸交流ネットワーク基盤強化道路として、県土の骨格となる6本の連携軸の会津軸と南部軸の連携機能を担います。
- ② 冬期間の通行止めを解消し、昭和村から第3次救急医療機関(会津中央病院)へのアクセス向上を図ります。

## 第1回「国道401号博士峠工区道路環境検討会」を開催しました

日時：平成25年10月23日(水) 15:30～17:00 場所：会津美里町本郷庁舎 ふれあいセンター

本道路は、豊かな自然等を有する地域を通過することから、設計、整備を進めるにあたり、自然環境へ与える影響について十分配慮する必要がありますと考えております。そのため、動植物などの専門家により技術的な検討を行うことを目的として、会津美里町宮川地内から昭和村小野川地内までの約8kmの区間を対象にした環境検討会を開催しました。

### 検討会の検討範囲



### 現地視察の状況

平成25年10月23日(水)午後に検討委員会の方々による現地視察を行いました。



検討会の結果概要は裏面へ▶

## 検討会を構成する動物、植物、景観などを専門とする委員の方々



	所属	氏名	専門分野
座長	社団法人東北地域環境計画研究会会長	由井 正敏	鳥類・猛禽類・哺乳類
委員	独立行政法人国立環境研究所主任研究員	上野 隆平	魚類・底生生物
委員	福島県立大沼高等学校教諭	菅原 宏理	両生類・爬虫類
委員	日本大学工学部准教授	知野 泰明	景観
委員	福島虫の会	角田 伊一	昆虫類
委員	福島県植物研究会	蓮沼 憲二	植物

※ 敬称略、委員については五十音順です。



## 検討会の結果概要

今回開催しました検討会において、委員の方々の意見は以下のとおりでした

### ● 議題 1. 国道401号博士峠工区の事業計画について

- 今後の設計等においては、検討会の結果を尊重し検討すること。
- トンネル工事等で発生する残土について、事業地外に仮置きする場合は、外来種等が繁茂するおそれがあるため、仮置き場についても環境への影響を検討すること。

### ● 議題 2. 動植物、景観等の環境調査計画について

- 調査計画について概ね了承する。
- 地元委員から情報を収集し、動植物等の出現時期を考慮して適切な時期・手法の調査を実施すること。



### ● 議題 3. 現地調査の中間報告について

- 哺乳類のトラップ等による捕獲については、個体保護の対策をとった上で調査すること。
- 希少猛禽類の調査は、今後の保全対策の検討を考慮して観察方法等を検討すること。
- 植物は必要に応じて標本を採取し、保管を検討すること。

### ● 議題 4. 今後の検討会の予定について

- 1年間の現地調査を実施した段階で、次回の検討会を開催する。
- 必要に応じて、検討会開催前に個別の委員に中間報告を行い、追加調査等を検討する。

国道401号博士峠工区についてのお問い合わせは・・・

福島県会津若松建設事務所 事業部 道路課  
〒965-8501 福島県会津若松市追手町 7-5  
TEL.0242-29-5430 FAX.0242-29-5459  
E-mail wakamatsu.ken@pref.fukushima.jp  
URL <http://www.pref.fukushima.jp/aizu/kensetsu>